



F*グループ ジョイント リサイタル

*group
joint recital*

1997.10.24(金) 6:30p.m. フェリスホール

主催 フェリス女学院大学音楽学部同窓会
後援 フェリス女学院大学音楽学部

fグループが今年もコンサートを催されるとのことで、大変嬉しく思います。

卒業された後も積んで来られたご研鑽の成果が、美しい音色となってひびくのを楽しみにさせていただきます。

今後ますますよい御活躍をなされますよう、お祈りいたします。

フェリス女学院大学学長 佐 竹 明

本日はお忙しい中、Fグループのコンサートにお越し下さいまして、ありがとうございました。

在学中は、先生方からたくさんの音楽教育を受けた私達も、卒業したその瞬間から自分の頭と心で音楽を求めなければなりません。本当の音楽の勉強はここから出発すると思っております。

Fグループは、その様な同窓生達のお役に少しでも立ちたいと思っております。

今日出演の5人の方々も、一生懸命がんばっております。どうぞこれからも応援をよろしくお願い致します。

F グ ル ー プ

プログラム

ピアノ独奏 飯塚 雅 (46回生)

シューマン：シンフォニックエチュード 作品13

独 唱 中村友香 (46回生) 伴奏 小野綾子 (46回生)

ヴォルフ：「ヴィルヘルム・マイスター」より

語れとはいわないで

ただあこがれを知るだけが

私を天使の姿のままにいさせて下さい

あの国をご存じですか

ピアノ独奏 小島奈美 (46回生)

リスト：スペイン狂詩曲 S.254

—— きゅうけい ——

独 唱 森 康子 (25回生) 伴奏 片野 敦子 (34回生)

中田 喜直：「日本のおもちゃうた」より

あねさまにんぎょう

ヨーヨー

お手玉とおはじき

海ほうずきと少年

竹とんぼ

おまつりはどこ

紙風船

中田 喜直：おやすみなさい

ピアノ独奏 北原葉子 (39回生)

モーツァルト：ソナタ 変ロ長調 K.V.333

I Allegro

II Andante cantabile

III Allegretto grazioso



飯塚 雅 (第46回卒)

フェリス女学院大学音楽学部器楽科卒業。在学中、室内楽、オーケストラの夕べに出演。また、卒業記念演奏会、神奈川県立音楽堂に於ける第68回新人演奏会に出演。現在、フェリス女学院大学ディプロマコース、フェリス音楽教室講師。三國正樹、木村徹、森安芳樹、河野元、小林周子の各師に師事。

私がピアノを始めたのは3才。つまり、ピアノと私のつきあいはかれこれ20年にもなるわけです。何て長い年月！この間、お互いぴったり意気投合したこともあるし、私が相手に対して反抗的になったことも…。今日のステージで、お互い息統合したところをお見せ（お聞かせ？）できたら嬉しいです。



中村 友香 (第46回卒)

フェリス女学院大学音楽学部声楽科卒業。在学中、学内特別演奏会にて室内楽やオーケストラと共演。卒業記念演奏会に出演。三宅賞受賞。第67回読売新人演奏会に出演。第68回横浜市新人演奏会に出演。千田恭子、朝倉蒼生、佐藤ひさらの各師に師事。現在、フェリス女学院大学音楽学部ディプロマコース、二期会オペラスタジオ第43期に在学中。

今日演奏するヴォルフの作品は、ゲーテの詩によるものです。以前、同じ歌詞によるシューマンの作品を演奏して以来、ぜひヴォルフの作品を学びたいと思っていました。ここに描かれている少女ミニヨンの憧れ、強くもはかなげな心を表現できればと思っています。

小野 綾子 (伴奏者)

フェリス女学院大学音楽学部器楽科卒業。第19回読売中部新人演奏会出演。第7回全日本ソリストコンテスト入選、及び披露演奏会出演。ピアノを佐野翠、竹内啓子、リュウボフ・チモフェエワ、宇野紀子、伴奏法を立神粧子の各女史に師事。現在、フェリス女学院大学非常勤助手、同大学ディプロマ楽理学研究会伴奏専攻に在籍。



小島 奈美 (第46回卒)

フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒業。在学中、「室内楽の夕べ」に出演。神奈川県立音楽堂に於て第68回横浜市新人演奏会に出演。名古屋支部Fグループふれっしゅコンサートに出演。田村安佐子氏に師事。

卒業して半年がたちました。今ではもう、大学の試験さえ、なつかしく感じます。今回、演奏する作品は、私がずっと憧れていた曲です。華やかな中にも、どこか哀愁を帯びています。今日は、そんな憧れの曲を、このような機会に演奏できる喜びをかみしめ、感謝の気持ちを込めて演奏致します。



森 康子 (第25回卒)

フェリス女学院短期大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラスタジオ修了。二期会新進音楽家の夕べ、モーツァルトサロンコンサート、二期会フレッシュコンサートなどに出演、その他各地のスクールコンサートなどにも参加。渡辺明、戸田敏子の各氏に師事。

今日、この演奏会で私の大好きな、中田喜直先生の「日本のおもちやうた」を歌うことが出来て、とても幸せにおもっております。また、このような機会を与えて下さったことを、心より感謝いたします。

片野 敦子 (伴奏者)

フェリス女学院短期大学音楽科卒業、同専攻科、研究科修了。故三宅洋一郎氏に師事。県立音楽堂新人演奏会、戸塚クラシックコンサート、横浜市民コンサート、横浜美術館グランドギャラリーコンサート等に出演。現代音楽展に於て、岡島雅興氏作曲「夢の夢」を初演、フェリスホールにてジョイントリサイタル。現在、器楽、声楽、合唱等の伴奏者として活躍。



北原 葉子 (第39回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科卒業、同大学専攻科修了。読売新聞社新人演奏会、神奈川県立音楽同推薦新人音楽会等に出演。1992年 留学、パリのエコール・ノルマル、スイス・ジュネーブのコンセルバトワールで研鑽を積む。帰国後リサイタルを行う。独奏・伴奏等で活躍。山岡優子、安川加寿子、エドソン・エリアスの各氏に師事。

現在 フェリス女学院大学音楽学部助手、東京芸術大学声楽科伴奏助手。

モーツァルトのソナタ、K.V.333は、第3楽章に協奏曲的なロンドをもつ、華麗な、しかし優雅さをたたえた曲です。

